

平成28年度 長生園在宅介護支援センター事業報告

《概要》

今年度は介護保険の大きな改正はありませんでしたが、小規模な通所介護が「地域密着通所介護」に移行した為、居宅介護支援事業所としての対応を行いました。又、平成29年度から開始となる地域包括ケアを見据え、情報収集や研修会参加に努めました。

「地域包括ケアシステムづくり」の基本となる、「住み慣れた自宅でその人らしい生活が要介護状態になっても続けられる」ように、利用者や家族の意向を聞き取り心身の状況を確認しながらその人に応じた支援を心掛けています。

業務内容としまして、介護サービス利用者への毎月の訪問やケアプラン作成に関わる業務を遂行し、地域包括支援センターから一部業務委託されている介護予防サービス利用者へのケアプラン作成に関わる業務にも積極的に関わらせていただき、速やかで適切な支援を行うために暫定プランの立案にも積極的に取り組みました。又、介護保険法に則り重要事項の説明を行い、個人情報の保護にも留意しました。

介護支援専門員としては、資質向上の為宮崎市や地域包括支援センター、医療、福祉事業所などの行なうキャリアアップ研修、自主勉強会や事業所外研修にも積極的に参加し自己研鑽に努めました

① 平成28年度居宅介護サービス計画（ケアプラン）作成数

介護給付作成延件数	（要介護1～要介護5）	1393	件
介護予防給付延件数	（要支援1．要支援2）	528	件

② 要支援・要介護認定の申請手続き

介護保険給付者の更新申請、区分変更申請や地域住民や関係機関などからの介護保険に対する相談内容に応じ、介護認定の新規申請や、住宅改修、福祉用具購入の手続きを実施しました。

③ 相談業務

介護保険への相談をはじめとして、障害福祉施策、社会福祉施策、老人福祉施策、在宅福祉施策への橋渡しとしての相談業務も行なっていました。

地域包括支援センターとは常に情報の交換を行い、予防事業への協力や、包括支援センターや保険者からの後方支援をいただきながら困難事例への対応を積極的に行ないました。

④ 会議・研修への参加状況

1) 会議への参加

- ①宮崎市介護支援専門員連絡協議会（4月・6月・8月・10月・12月・2月・3月）
- ②檜地区社会福祉協議会高齢者部会（5月）
- ③民児協（檜地区・中央東地区）（3月）
- ④地域ケア会議（6月・10月・2月）

2) 研修会・勉強会への参加

- ①宮崎県介護支援専門員ブロック研修（ 10月・12月・1月 ）
- ②地域包括センター主催の研修（7月・11月・1月・3月）
- ③介護保険制度講演会（ 2月 ）
- ④主任介護支援専門員更新研修（ 8月・9月・10月 ）
- ⑤認知症センター方式関連研修<センター方式・認知症推進事業等>（延べ14回）
- ⑥主任介護支援専門員フォローアップ研修（ 11月 ）
- ⑦介護予防支援事業者研修（2月）
- ⑧宮崎県介護支援専門員研修会(6月・2月)
- ⑨地域ケア包括関連研修会（10月・1月）
- ⑩介護予防ケアマネジメント総合事業に関する研修（10月・12月・2月・3月）
- ⑪在宅医療・介護等連携関連研修（5月・10月・11月・12月・1月・2月）
- ⑫介護従事者現任研修（ 12月 ）
- ⑬4 地区合同地域協議会 （ 3月 ）
- ⑭その他（インターライ研修会、後見人受任者研修 ほか）

3) 事業所内勉強会

- ①課題整理総括表を利用した事例検討会
- ②困難事例の検討会
- ③部署内研修（毎週金曜日）